

ならの農福

3年間の取組紹介(令和2~4年度)

事例紹介(1)~(3)

農業分野における職場体験実習

農福連携モデル事業の推進

農福連携コーディネーターの活動

農業の専門家派遣

農福連携マルシェの開催

奈良県

はじめに

この冊子は、令和2年度から4年度にかけての3年間、県障害福祉課と県担い手・農地マネジメント課が連携して行った農福連携の取組を紹介し、奈良県の農福連携をより一層促進したいとの思いから作成しました。

農業者の皆様をはじめ、各農業関係機関、学校、障害者就労施設等の皆様方のご協力を得まして、様々な取組を行うことができましたことに心より感謝申し上げます。

農業分野での障害者雇用、障害者就労施設による農業参入や農作業の受託など、全国で様々な農福連携の取組が展開されています。障害のある人が農業分野で活躍することで、働く場の確保や工賃の向上、心身の機能回復などにつながり、ひいては障害のある人が自信や生きがいをもって社会に参加することにもつながっていきます。また、農業就業人口の減少や高齢化が進む農業分野においては、新たな働き手を確保することができます。障害のある人もない人も誰もが農業の担い手として活躍できれば、地域のコミュニティーが活性化し、地域振興と地域交流の推進にもつながっていくと考えます。

奈良県では、障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会の実現をめざして、農業分野における職場体験実習の実施、農福連携マルシェの開催による販路の拡大、農業の専門家を障害者就労施設に派遣して農業技術の向上を図るなど、農福連携の取組を推進しています。

これまでの3年間の取組を通じて、農業者の皆様と障害のある人及びその支援にかかわる関係者が互いに顔の見える関係をつくることができましたことは、ひとつの成果と捉えています。

引き続き農業と福祉が連携し、農業分野における障害のある人の就労の促進に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

表紙写真紹介：職場体験実習による柿の選果作業（JAならけん五條市統合選果場）
裏表紙写真紹介（右上）：職場体験実習による柿の収穫作業（五條市西吉野町柿ほ場）
裏表紙写真紹介（左上）：職場体験実習による梅の収穫作業（五條市西吉野町梅ほ場）
裏表紙写真紹介（下）：令和3年10月に開催した農福連携マルシェ（イオンモール橿原）





事例紹介(1) 障害者就労施設の取組

ブルーベリーの苗木を仮植えし、定植を目指して育成しています。

障害者就労継続支援B型事業所 Coco-Make葛城



多面的な就労支援事業を展開



農業の専門家から、専門的なアドバイスを受けています。



木伊オンラインショップで販売している玉ねぎ等の生ドレッシング

特定非営利活動法人木伊が運営するCoco-Make葛城は、自家農園での季節の野菜栽培やその加工品製造などを通して、楽しく働ける場を提供し、障害のある人の将来的な自立を促す支援を行っています。

農福連携による活動として、ブルーベリーの栽培に取り組み、奈良県の農業の専門家派遣事業を活用して苗木から育成しています。将来的にはブルーベリーの観光農園の運営を目指しています。

昨年は自家農園で収穫した野菜を使ったドレッシングを開発し、販売会で好評を得ました。今後、ブルーベリーを使ったジャムやクッキーなどの商品開発も視野に入れています。

特定非営利活動法人 木伊 (もくい)

Coco-Make葛城

葛城市當麻901-1 TEL 0745-44-8922



事例紹介(2) 農業法人の取組

障害者就労施設「ポルテの森」での青ネギの選別作業

有限会社ポニーの里ファーム



有限会社ポニーの里ファームは、農業を通じて若者・高齢者・障害のある人の雇用を生み出し、誰もが生き生きと輝ける居場所をつくることを目的に3つの事業を行っています。

(1) 農業の6次産業化事業

主な栽培作物は、青ネギ、米、大和トウキ、キハダなどで、生鮮野菜として販売するだけでなく、自社商品づくりや薬草加工品「やまとたかとり薬膳食房」というブランドも展開しています。

(2) 農福連携事業

農業の担い手の高齢化に伴い、休耕地の増加や人手不足などの課題に対して、障害者就労施設「ポルテの森」に薬草や野菜の生産、加工品の

製造などを委託し、福祉の力を借りて解決しようとしています。

(3) まちづくり事業

これらの取組をより発展させ、地域の魅力を再発見する観光と、医療福祉を組み合わせた新しい6次産業化として「農村健康観光ツーリズム」を産学連携で取り組んでいます。奈良県立医科大学と早稲田大学による「医学を基礎とするまちづくり研究所(MBT)」と連携をとり、高取町だけでなく奈良県全域への取組拡大を目指しています。

有限会社ポニーの里ファーム
高市郡高取町丹生谷883-6 TEL 0745-67-0104



大和トウキを栽培し、根は生薬に、葉は食品として利用しています。



ひとつずつ手作業で自社商品づくりに取り組んでいます。



大和トウキ葉を使った料理。器や台は、キハダの木を利用しています。



県立特別支援学校を卒業した生徒が職場実習を経て、株式会社よしき園芸に就職しました。

株式会社よしき園芸

県立特別支援学校を卒業した生徒が、令和4年4月から平群町にある菊農家の株式会社よしき園芸の従業員として、就職しました。

在学中から農業分野での就職を希望していたため、県障害福祉課の農福連携コーディネーターが、菊農家での職場実習の実施を調整しました。

意欲的に実習に取り組み、その熱心な作業ぶりが評価され、就職につながりました。

就職して半年ほど経った令和4年の秋、農福連携コーディネーターが、職場を訪問して本人の様子や課題等を伺いました。

農福連携コーディネーターが、課題等について学校や支援機関と情報を共有し、安定して働き続けるための支援を行っています。

株式会社よしき園芸

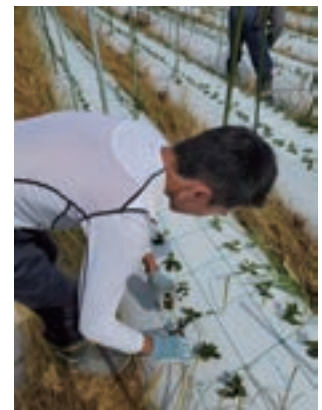
生駒郡平群町上庄3-8-4 Tel 0745-45-6922



菊の芽出し作業の様子



菊を支える支柱が林立しています。(2月)



職場実習の様子(芽出し作業)



梅の収穫作業（五條市西吉野町）

職場体験実習は、障害のある人の就労への第一歩となります。県では、就労を促進するとともに、農業者が障害のある人を理解する機会とするために、就労を希望する県内の特別支援学校の1年生・2年生及び障害者就業・生活支援センター^(注)の登録者を対象とした農業分野における職場体験実習を実施しています。

実施計画の立案

柿をはじめイチゴや葉物野菜、菊などの各産地で、県の各農林（農業）振興事務所（以下、振興事務所）と県障害福祉課が連携して、職場体験実習を実施しました。

振興事務所の担当者が職場体験実習の趣旨等を農業者に対して事前に説明したことで、実習に向けた準備を円滑に進めることができました。実習先が決まると、振興事務所の担当者と特別支援学校の教員や障害者就労施設の支援員が農業者を訪問し、実際に作業を行う場所の下見や準備物、服装の確認などの打ち合わせを行うとともに、実習生の障害特性や作業能力等について農業者に説明しました。また、実習場所への移動に際しては、マイクロバスを県が借り上げ、駅などの集合

場所から振興事務所まで送迎しました。実習参加者は、2～3名のグループごとに1～3箇所に分かれて、午前10時から12時、1時間の休憩を挟んで、午後1時から3時までの1日計4時間の作業を行いました。

実習を終えて

農業者からは、実習生の作業への熱心な態度や姿勢に触れ、「実習生の将来の進路を考える上での一助となるのであれば実習を受け入れて良かった。」「障害のある人に対するイメージが変わった。」などの声が聞かれました。また、実習生からは、「普段、スーパーマーケットなどで見る野菜やくだものが、農家さんの大変な作業があってお店に並んでいることがわかった。」「もっと体育の授業で体を鍛えておきたい。」などの感想が聞かれました。

^(注) 障害者就業・生活支援センター

障害のある人の職業生活における自立を図るために、ハローワークなどの関係機関と連携し、地域において必要な指導、助言その他の支援を行っています。居住している市町村または勤務先に応じて県内5箇所のセンター（コンパス、ライク、たいよう、ブリッジ、ハローJob）で相談を受け付けています。

今後の課題

農業における職場体験実習では、実習場所への移動や支援者の同行のあり方、実施時期の調整などきめ細かな事前の準備や対応が重要です。事前の下見の際にマイクロバスが通行できる道幅であることを確認していても、実習を実施する頃になると果樹が実り道幅が狭くなる場所があったり、収穫期には作業用の軽トラックの台数が

多く、マイクロバスの通行が難しくなることがありました。また、雷雨など天候が急変し、振興事務所へ避難したこともありました。

このように農業現場特有の配慮や対応が必要となります。今後は、より丁寧な準備を経て農業分野における職場体験実習を積み重ねることによって、障害のある人の雇用や障害者就労施設への農作業受委託の促進につなげていきたいと考えています。

《 職場体験実習の様子 》



柿の収穫作業（五條市西吉野町）



柿の収穫作業（五條市西吉野町）



柿の選果作業（JAならけん西吉野柿選果場）



梅の収穫作業（五條市西吉野町）



小菊の支柱抜き作業（生駒郡平群町）



菊のさし芽準備作業（生駒郡平群町）



農福連携モデル事業の推進

農地を確保し、新たに農福連携に取り組む県内の事業所を支援

五條市阿太地域のトウモロコシ畑

市民生活協同組合ならコープが農業に参入

市民生活協同組合ならコープ（以下、ならコープ）は、障害者就労継続支援A型事業所の(株)ハートフルコープよしのや特例子会社の(株)ハートフルコープならを運営しており、積極的に障害者雇用を進めています。

農地を確保して農業に参入

ならコープが、農福連携の取組を進めようと、以前より農地を探していたところ、農業を引き継ぐ担い手が見通せない五條市阿太地域の農業者から、農地と農業技術を令和2年に提供いただくことになったとのことでした。

農福連携モデル事業

同時期に、県障害福祉課では、新たに農地を確保し、農業を始めたいと考える事業所に対して、経営計画の策定や障害者雇用の環境整備等についてアドバイス等の支援を行う農福連携モデル事業を検討していました。そこで、ならコープの取組をモデル事

業の対象として支援することとしました。

農業で地域づくりにチャレンジ

ならコープでは、農業への参入を通して、「より安全な食品を消費者（組合員）に提供する」「地域農業の振興」という既存概念の枠に留まらず、持続可能な地域社会モデルづくりにチャレンジしていくこととされました。また、「生産物」「エネルギー・環境（地域共生環境圏）」「福祉」「雇用」をキーワードとして、行政・地域・他団体（NPO含む）等と連携を深め、共生社会の実現を目指そうとされています。

五條市阿太地域に事業所の開設を準備

ならコープは、五條市阿太地域で農業を実施することで地球環境保全及び耕作放棄地の減少、地産地消による国内および奈良県内の食料自給率の向上に貢献でき、併せて、農業技術を伝承することへの一助にもなり得ると考えられています。

また、生産から製造・加工・販売までを一貫して行う、いわゆる6次産業化を目指すことによって、新たな付加価値を生み出し、地域の雇用や地域経済への活性化につなげることができると考えられています。

事業の計画

- ◇ 農地及び耕作技術提供
五條市阿太地域（農業者が遊休農地の提供及び耕作技術を指導）
- ◇ 事業主体
市民生活協同組合ならコープ
- ◇ 耕作農作物
トウモロコシ、サツマイモ、イチゴ、シャインマスカット、メロンなど
- ◇ 販売ルート
市民生活協同組合ならコープ各店舗
- ◇ 行政との連携
県及び五條市と「連携と協力に関する包括協定」を締結(R4.3.22)
- ◇ 拠点整備
ならコープ五條事業所開設準備室を開所(R4.7.1)



ならコープ五條事業所開設準備室開所式



トウモロコシ畑を関係者が見学

農福連携モデル事業の推進

- 福祉事業所等の運営主体が農地を確保して新たに農業に取り組むことで、障害のある人の就労の場を拡大し、収入を確保する。
- 障害のある人と地域の様々な人が連携して地域課題を解決することで共生社会の実現をめざす。





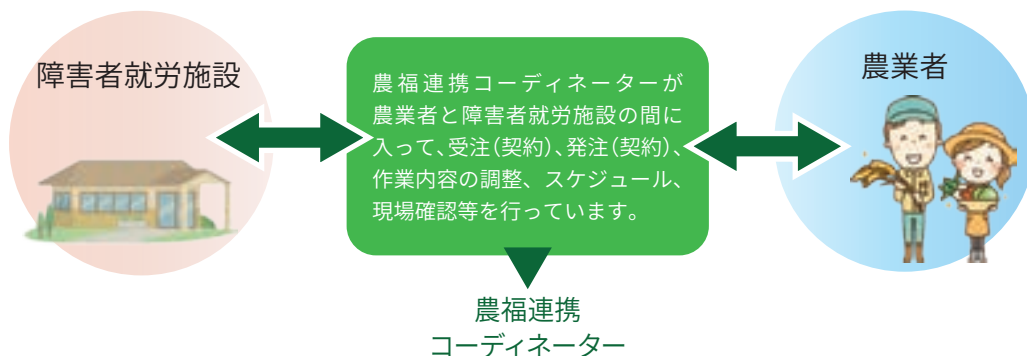
農福連携コーディネーターの活動

農福連携コーディネーターの調整により、天理市内の障害者就労施設が近隣の柿農園から委託を受けて施設外就労として刀根早生柿の収穫作業を行いました。

障害のある人と農業者のマッチングを支援

県障害福祉課では、障害のある人の農業分野での就労を促進するため、農福連携コーディネーターを1名配置し、農作業等の仕事を求める障害のある人や障害者就労施設と人手を求める農業者とのマッチングを支援しています。主な業務としては、農業分野における施設外就労^(注)のコーディネート、職場体験実習の実施、農業現場での障害者雇用の促進の3つです。

農業分野での施設外就労を促進することにより、障害のある人の工賃向上を図ります。また、農業における職場体験実習の実施にあたっては、職場実習に向けた事前準備から、職場体験実習先との調整、実習の実施までを担当します。また、農業現場での障害者雇用の促進については、新たな雇用先や実習受入先の開拓や障害のある人が働く職場を訪問して、定着支援などを行っています。



(注)施設外就労

障害者就労施設の利用者が職員とユニットを組んで委託元の事業所等で受託した作業を行う。

障害者就労施設と農業者のマッチング

県担い手・農地マネジメント課による取組

おためしノウフクの取組

農業労働力不足を解消するとともに、障害や福祉への理解を図り、継続的な作業受委託や障害者雇用へつなげることを目的として、農業分野における試行的な施設外就労「おためしノウフク」を県担い手・農地マネジメント課が実施しました。

同課が、令和3年2月に開催した農福連携研修会参加者に対する農作業委託についてのアンケート調査に基づき、下市町内の柿生産農家と障害者就労施設（NPO法人どろんこ畑）が「おためしノウフク」に取り組みました。

実施にあたっては、具体的な作業内容や作業量、手順などの他、参加する障害のある人の障害特性や配慮事項についても事前の打ち合わせで確認しました。

作業については、柿の収穫作業が終わった後、2月下旬～3月上旬に、柿のせん定枝の収集・処分作業を実施しました。

《おためしノウフクの主な取組内容》

- 作業品目・作業項目 柿のせん定枝の収集・処分
- 作業量 20～30 アール分
- 手順 詳細については当日指示
- 期間 2日間を想定し、作業日時は事前に障害者就労施設から柿農家に連絡



柿のせん定枝の収集作業の様子

農福連携研修会の開催

障害のある人の農業分野での雇用や障害者就労施設への農作業受委託を進めるため、障害福祉の基礎を学び、農福連携について考える機会として、県内の農業者、市町村・県の担当職員等を対象とした研修会を県担い手・農地マネジメント課が開催しました。

《令和3年度の開催例》

(1) 講演：農業と福祉をつなぐ基礎知識

県が進める農福連携の取組を紹介するとともに、障害のある人の障害特性や障害者就労支援の仕組み、障害福祉制度の基礎等について、映像も交えながら説明しました。

（県障害福祉課担当者）

(2) 情報提供：おためしノウフクについて

農業経営者と障害者就労施設とによる農作業受委託を推進するため、おためしノウフクの取組を紹介しました。

（県担い手・農地マネジメント課担当者）



配布資料からの抜粋



農業の専門家派遣事業

農業の専門家が障害者支援施設「榎原市福祉作業所」に農業技術をアドバイス

農業の専門家を障害者就労施設に派遣

県障害福祉課では、農業に取り組む障害者就労施設における農業技術力の向上が、農産物の品質向上、収穫量アップや効率的な作付けにつながると考え、県担い手・農地マネジメント課と連携し、農業の専門家を障害者就労施設に派遣し、理論と実践によるアドバイスや助言などの支援を行っています。

《具体的な支援・助言の内容》

事例(1) 野菜栽培の基礎

- 良い土づくりに向けて、現地で土壌の物理性、化学性(pH)の簡易測定を実施しました。
- ジャガイモの栽培について、
昨年の収穫イモはウイルス等の感染の恐れがあるため、毎年種イモを購入する方が安全です。
- サツマイモは、購入苗を切断しないで使用し、7～8枚の葉を2枚ぐらいが埋まる程の深さに30度から40度の斜めに差し込むと、適当な大きさのイモが数多く収穫することができます。
- サトイモの栽培について、土寄せの実施と夏場のかん水、ヨトウムシなどの害虫に注意が必要です。
- イチゴの生育不良については、新芽がでていないため、新しい培土に植え替える必要があります。



土の酸性度測定

事例(2) 病害虫対策

- トマト、ナスの連作はしないこと。
青枯れ病の対策として接ぎ木苗の導入を検討することが大切です。
- 畑ごとの栽培品目、栽培スケジュールを作成し、効率よく作業を行うことが重要です。
- たい肥、腐葉土の作り方についての資料や農薬の使用についての考え方の資料を提供しました。



事例(3) 農産物加工品の製造

- 商品開発として、地元産の干し柿を使ったパウンドケーキを提案し、試作しました。
- パン製造工程で余った卵白を大量に使用したフィナンシェを提案し、試作しました。



農福連携マルシェの開催

大型商業施設で開催した農福連携マルシェ

障害者就労施設で生産される農作物や加工品を販売

県障害福祉課では、令和2年1月に大型商業施設で「なら農福連携フェスタ」を開催し、県内の農業者と障害者就労施設が協働して農産物の販売会、トークショー、シンポジウムなどを行いました。

以降、毎年、県内の大型商業施設を会場として「農福連携マルシェ」を開催し、障害者就労施設で生産される農作物や加工品を販売することで障害のある人の工賃向上を支援するとともに、農福連携に関する取組のパネルを展示し、啓発を行いました。



※ 農福連携マルシェに出店した障害者就労施設については、P13～P14に掲載しています。

令和3年度 農福連携マルシェに出店した
障害者就労施設及び農産物加工品の紹介



普爾のあさひ(フチふよ)
☎0745-96-2119

- フルーツトマト(フチふよ)
- トマトとジャム

1. 普爾のあさひ(フチふよ)
宇陀市豊後村529番地
2. 10:00~15:00
3. 月曜・火曜



ポニーの里ファーム
☎0745-67-0104

- 大和特産品の加工食品
- キハダの木工製品
- 秋冬野菜

1. ポニーの里ファーム
高市郡高市町内生台883-6
2. 9:30~17:00
3. 土・日・祝・年末年始・お盆



いちよう
☎0745-43-9513

- いちようクッキー
- おから入りいちようフェナンシエ
- いちようシフォンケーキ

1. 特定非営利活動法人 永伝福祉会 いちよう
北東郡和歌町穴蔵100番1
2. 9:00~16:00
3. 土・日・年末年始



はるかぜ SHOP
☎0743-55-1122

- 福祉農園の無農薬さつまいいも
- たちばなパウンドケーキ
- はるかぜさきもり織り商品

1. 社会福祉法人 高野の会 はるかぜ
大和郡山田町中野750-1
2. 9:00~18:00
3. 土・日・祝日・年末年始・お盆



コッペ大淀
☎0747-52-8080

- ふんわり食パンのシフォンケーキ●無添加クッキーやカップケーキ、など色々な種類をご用意。●焼きドーナツもプレーン、抹茶、ココアなど多種類

1. せせらぎ会 大淀園
赤野郡大淀町下美1135-1
2. 10:00~17:00
3. 土・日・祝



Coco-Make葛城
☎0745-43-7941

- 生ドレッシング
- クッキーなど焼き菓子
- 季節野菜(収穫状況により変更あり)

1. 特定非営利活動法人 本伊(Coco-Make葛城)
葛城市葛城901-1
2. 9:00~17:00
3. お盆、第1・3・5土曜日、日曜日、祝日



わーくさぼーとPONO
☎0747-52-1717

- なすび・ピーマン・玉ねぎ
- 野菜クラッカー
- さつまいいもクッキー

1. 社会福祉法人 総合福祉会 青野 わーくさぼーとpono
赤野郡大淀町下美1387-2
2. 10:00~16:00
3. 土・日・年末年始・お盆



指定障害者支援施設 青垣園
☎0745-53-2700

- おウレンソウ・イチオシ!大和甲野の地下水で育った「さらかーい」おウレンソウです。●サトイモ:栽培期間農薬不使用、ねっとり食感が好評。今年の出来も最高です。●エディブルフラワー(食用花)に育て料理を美しく、サラダ、スイーツがランクアップ!

1. 社会福祉法人 青垣園
大和郡市原町94-1
2. 8:00~17:00
3. 土・日・祝・年末年始・お盆



奈良県手をつなぐ育成会 青空831
☎0744-52-1001

- 秋の味覚!サンマイモと栗芋!他にも色々なお野菜をお届けします!!
- 太陽の光をたくさん浴びた元気な無農薬野菜をぜひお試しください!

1. 社会福祉法人 奈良県手をつなぐ育成会 青空831 畑苑
高市郡高取町坂美寺1382番地
2. 9:00~18:00
3. 土曜日、日曜日



Café & Bakery クラムボン
☎0742-45-8700

- 京都産の絶品アップルパイ。
- 香り豊かな焼き立てパン。
- お菓子やカレー等の自家製商品も。

1. 社会福祉法人 青雲仁会 ボラーノ広場
奈良市上芝田2146-2
2. 9:00~17:00
3. 土・日・祝・年末年始・お盆



手作りハム・ソーセージぶあん
☎0745-42-2920

- あらびきソーセージ:一番定番のソーセージ!
- ローズハム:柔らかくてお肉本来の味。
- ショルダーベーコン:脂身の少ない質肉を使用。

1. 社会福祉法人 ひまわり(ひまわりの家)
磯城郡三宅町伊豆850
2. 10:00~17:30
3. 土・日・祝・年末年始・お盆



ぽぷら
☎0744-44-5122

- 手作り冷凍野菜スープ
- 季節の野菜いろいろ
- がわいしい手作り雑貨

1. 株式会社 大塚
堺市上芝田383-1
2. 10:00~16:00
3. 土・日・祝日・年末年始

令和4年度 農福連携マルシェに出店した
障害者就労施設及び農産物加工品の紹介

 <p>いちよう</p>	<p>いちよう ☎0745-43-9513</p> <ul style="list-style-type: none"> ●素材にこだわった手作りのお菓子です。 ●5種の味のクッキー、おからたっぷりフィナンシェ、米粉のシフォンケーキ、全部にイチヨウ加工キス入りです。 <p>☑ 特定非営利活動法人 永弘福祉会 いちよう 大和郡高田町大字六丁目10番1 ☎ 9:00~16:00 ☎ 土・日・年末年始</p>	 <p>Ohisama Lunch ☎0745-24-5005</p> <ul style="list-style-type: none"> ●奈良県産の有機栽培されたお茶でスイーツを作りました。 ●ジャム・焼き菓子・パン <p>☑ 社会福祉法人せせらぎ舎 高田園 大和郡高田町神楽3-8-8 ☎ 11:00~16:00 ☎ 土・日・祝・年末年始・お盆</p>
 <p>サンケア・ディセンター サンケア・ノール ☎0742-93-9539</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●人気の定番、熟成固にんにく・無添加ニンニクドレッシング ●にんにくのオリーブオイル漬け ●香りが良やかなレモンケーキ <p>☑ 株式会社サンケア 奈良市学園大南町1-3-04 ☎ 8:30~17:00 ☎ 日・祝・年末年始・お盆</p>	 <p>Coco-Make 葛城心 ☎0745-43-7941</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自家農園で採れた野菜や加工品を販売しています。 ●ジェラート、ドレッシング、焼き菓子、野菜 <p>☑ 特定非営利活動法人 木伊 葛城市富田中1-1-1 ☎ 9:00~17:00 ☎ 月・火・水・土曜日、日曜日、祝日、年末年始・お盆</p>
 <p>就労サポート 翠潤 ☎0743-56-8011</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●1.5haの広大な農地でみんなで作った野菜です! ●おくら・かぶ・さつまいも・小松菜・番葱・トマトジュース <p>☑ 株式会社 翠潤 大和郡山形町大町964-1 ☎ 9:30~16:00 ☎ 土・日・年末年始</p>	 <p>奈良オモテナシ食堂 ☎0742-26-6778</p> <ul style="list-style-type: none"> ●有機栽培を中心とした安心安全な農作物を販売いたします。 ●お米・さつまいも・他季節の野菜 <p>☑ 一般社団法人 空 奈良市角田新田町5 ☎ 11:00~20:00 ☎ 不定休</p>
 <p>就労支援ハッピー ☎0745-21-4771</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●現在流通の卵の95%は中国産の卵であるため国産にこだわってソーラーシェアリングで自家栽培を販売します。 ●卵・卵黄用粉 <p>☑ NPO法人青少年自立支援センターブルーム 大和郡高田町南町1-40 ☎ 10:00~17:00 ☎ 土・日・祝・年末年始・お盆</p>	 <p>ナチュラルカフェ モンステラ ☎0745-51-7107</p> <ul style="list-style-type: none"> ●農業は慣れ親しんだ安心・安全で新鮮な野菜を生産しています。 ●サツマイモ・パターピー・ナスがばち・ミニ白菜・ナスビ <p>☑ 社会福祉法人 以和貴会 香取町徳屋1-1057-3 ボノビル1F ☎ 9:00~17:00 ☎ 日・月・祝・年末年始・お盆</p>
 <p>ぱすてる ☎0747-25-5536</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●無農薬で育てた元氣いっぱい野菜です。 ●メダカの飼育にも力を入れており、関連商品も事業所の活動で制作し、販売しています。 ●なす・ピーマン・パプリカ・さつまいも・茄子・メダカ <p>☑ 株式会社ぱすてる 高橋町中田町1119番地 ☎ 9:00~16:00 ☎ 日・年末年始</p>	 <p>生活介護 つきひゆい ☎0744-47-3018</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活介護事業所の活動で、利用者が栽培した自家製野菜です。 ●さつまいも・里芋・落花生 <p>☑ 株式会社T&K Office 葛城市出羽本町東出443-5 ☎ 9:00~16:00 ☎ 日曜、年末年始、GW、お盆(各3日)</p>
 <p>青空831 ☎0744-52-1001</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●有機肥料と無農薬のこだわって育てられた野菜を販売します。 ●ホウレンソウ・小松菜・さつまいも・茄子 <p>☑ 社会福祉法人 奈良県手をつなぐ連合会 たかとろけウス 高田町高田町町役所1352番地 ☎ 9:00~16:00 ☎ 土・日</p>	 <p>障害者福祉サービスみりみり ☎0742-93-4186</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自家栽培による生椎茸や無農薬栽培の野菜を販売します。 ●生椎茸、乾椎茸、椎茸粉末、野菜 <p>☑ 特定非営利活動法人はるはる 奈良市高田町153-4小番ビル ☎ 10:00~16:00 ☎ 土・日・祝日・年末年始</p>
 <p>障害福祉サービス事業所 ほぶら ☎0744-44-5122</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地元野菜を使用した手作りの冷凍スープをお届けします。 ●冷凍スープ3種セット(カボチャ・ニンジン・野菜ミックス) ●事業所で栽培・収穫した季節の野菜もあります。 <p>☑ 株式会社 太閤 高田町上立庄383-1 ☎ 10:00~15:00 ☎ 土・日・祝・年末年始</p>	 <p>社会福祉法人 青葉仁会 生駒山麓レストラン ☎0743-73-8881</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国産小麦粉、奈良県産有機栽培、自家栽培で栽培されたブルーベリーなど、こだわりの農材を採ろうお菓子作りを販売します。 ●自家栽培の野菜・大和漬物・コンヒカリ・自家製はるかの干し芋 <p>☑ 社会福祉法人 青葉仁会 生駒市橋口町2085 ☎ 10:00~17:00 ☎ 10月~5月の水曜日(祝日の場合は休業)、12月27日~1月5日</p>

